

介助犬親子講座

—介助犬について学ぼう—

東浦町

8月1日(土)に東浦町総合ボランティアセンターなないろにて『介助犬親子講座 介助犬について学ぼう』が開催された。

とゴールデンレトリバーのミックス犬で介助犬総合訓練センターで啓発活動を中心に活動しているPR犬である。磯貝氏はまず、一般的に混同されがちな介助犬と盲導犬と聴導犬の3種の身体障害者補助犬の違いについて説明された。介助犬とは肢体不自由者が自分一人ではできない日常生活動作をサポートする役割を果たします。



例えば、落とした物を拾う、ドアの開閉、靴や靴下を脱がせるなど、50個ぐらいのお仕事を覚えて、家の中や外でニーズにあわせてさまざまな作業をおこないます。

この日はコア君が参加した小学生の前で鍵を拾う、10円玉を拾う、冷蔵庫から物を取り出す、携帯電話を探して届けるといった仕事を実際にやってみせると、コア君の見事な仕事ぶり

この日講師として招かれたのは長久手市にある社会福祉法人日本介助犬協会 介助犬総合訓練センターのシニアの丘から磯貝氏と福井氏、そしてPR犬のコア君が参加した。

この日はコア君が参加した小学生の前で鍵を拾う、10円玉を拾う、冷蔵庫から物を取り出す、携帯電話を探して届けるといった仕事を



最後に日本介助犬協会からのご案内などがスクリーン画像を使って説明されたのち、1時間ほどの講座は終了した。

介助犬について詳しくご案内は左記のQRコードから日本介助犬協会のホームページをご覧ください。



日本介助犬協会
QRコード